

# COMMS

COMMON COMMUNICATION COMPANION

## コムズ



### What's コムズ?

COMMON(共通の)、COMMUNICATION(コミュニケーション)、COMPANION(仲間の)の接頭語「COM-(コム)」は「共に」という意味です。これを複数形にすることにより、男女を問わず多数の人が集う場所を表現しています。「+S」は男女みんな(複数)の平等と、プラス思考、プラスαなど、知り学び、創造し、伝えていく、前向きな姿勢を表現しています。

## ただいま、おかえりって言いあえるまちに ～ウィズコロナの新しい日常を暮らすために～

「ちょびっと19+」共同代表、  
国立大学法人愛媛大学  
社会連携推進機構 教授(地域連携コーディネーター)、  
SDGs推進室副室長

前田 眞さん

新型コロナウイルスの事がトップニュースを飾るようになったのは、いつ頃からだったでしょうか。緊急事態宣言下では、感染拡大防止のために人と人との接触を8割削減する目標が提示されました。感染者や、自分が感染する恐れがあるにも関わらず、昼夜を問わず最前線で検査や治療等に尽力されている医療従事者の方々等、エッセンシャルワーカーやその家族などへの誹謗・中傷、差別が起きているということ。さらに、非正規雇用者などへのコロナ解雇、休業や外出の自粛中のDVや虐待の増加も報道されています。この新型コロナウイルスは、地域社会の脆弱なところによりいっそうのダメージを与えているように思います。

敵は人ではなくウイルスです！みんなが、我がごと、丸ごとで立ち向かっていけない時です。感染という報道や事実に触れた時に、一息おいて冷静な自分を取り戻してほしいと思います。

そんな中、私たちは『シトラスリボンプロジェクト』を始めました。「感染者やエッセンシャルワーカー及びその家族等が、どんな理由があったとしても、感染したことや感染するリスクが高い環境にいることによって誹謗・中傷、差別されることはおかしい」という思いからです。その思いに共感してくれた方々がシトラスリボンをつけて、「自分はそんなことをしない」意思を自発的に表してくださいということをお伝えするものです。私どもは、共感と自発性で「ただいま、おかえりって言いあえるまち」をめざして、新型コロナに負けない優しいココロが広がっていくことを願っています。

シトラスリボン  
プロジェクトHP



### 目次

**特集** ただいま、おかえりって言いあえるまちに～ウィズコロナの新しい日常を暮らすために～

**事業報告**

- ◆公開講座「語り合いの場がまちに未来の種をまく」
- ◆コムズみんなの家庭科～はじめてのワクワク料理講座～
- ◆ブックトーク「ワクワク絵本講座」配信、コムズおはなし会、図書コーナーテーマ本
- ◆アンガーマネジメント講座、アサーショントレーニング～「伝える」をトレーニング～
- ◆若者のライフデザイン支援事業

**お知らせ・アクセス情報** 貸室案内、まつやまファミリー・サポート・センター、コムズ相談室、アクセス情報